

ダムの風だよい



国土交通省 大町ダム

“大町ダム管理所”の近況をお知らせする広報誌です！
★今年の3月末で大町ダム完成30周年を迎えました★
イベント情報は裏面へ→

洪水期突入

大町ダムでは、梅雨の時期や台風の時期など、降水量が多く洪水が起こりやすい6月1日～9月30日を「洪水期」と定めています。ダムの貯水位を下げ洪水を貯める容量を確保することで、大雨が降った際に下流の川が氾濫しないよう、調節します。

平成28年6月22日 撮影

通常時（雨が降っていないとき）	雨が降ったとき
普段は、上流から流れてきた分の水を常に下流に流しています。下流に流している水は、大部分がダムのすぐ下にある大町発電所を経由して発電に利用しているため、ダムから直接流れているようには見えないことが多いです。	大雨の時には、いつもより多くの水がダムに流れ込みます。このとき、下流に対して安全な量までは流れ込んだ水と同量の水を流します。しかし、下流に対して安全な水の量を上回る水が流れ込んだときは、上回る量に応じて水を貯め、下流に流す量を減らしています。

洪水期にむけて(管理所の取組)

大町ダム管理所では、洪水時に迅速な対応ができるよう、5月26日（木）～27日（金）に洪水対応演習を実施しました。また、6月14日（火）には、大町ダム放流時等の情報伝達に関する打合せ会を関係機関の皆様と行いました。

演習では、洪水に対応するための体制発令に始まり、時間経過とともに増加するダム流入量に対処したダム操作や関係機関への情報提供等一連の流れを確認しました。 5/26～27 洪水対応演習	出水期に向け、関係機関との情報共有を図るため、大町ダムの洪水調節の説明と提供するダムからの通知や情報について確認を行いました。 6/14 大町ダム放流時等の情報伝達に関する打合せ会
--	--

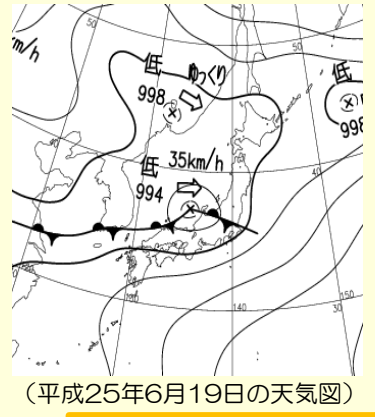
今夏の雨量は、平年並みか多くなる？

気象庁の発表によると、今年の夏は、前線や南からの暖かく湿った空気の影響で、降水量は平年並みか多くなる予想になっています。また、夏の間には、ラニーニャ現象が発生する可能性があります。もし、ラニーニャ現象が発生すると、太平洋高気圧が北に張り出しやすくなるため気温が高くなり、猛暑になりやすい傾向があります。

天気予報を見る時は、ここに注目！

- ①「明日は、大気の状態が不安定です。」
太平洋高気圧に覆われて気温が高くなる日に、上空寒気や暖かく湿った空気が流れ込むと、山沿いを中心に雨雲が発達しやすくなります。「大気の状態が不安定」との情報があったら、急な強い雨への備えがあると良いでしょう。
- ②大雨になりやすい天気図に注意
大町市付近では、右図（平成25年6月19日）のように大町市付近に前線が停滞すると、暖かく湿った空気が継続的に入り、雨量が多くなりやすい傾向があります。さらに、南海上に台風や熱帯低気圧が発生している場合は、より湿った空気が流れ込み、大雨となる可能性があります。このような天気図を見かけたら、大雨に備えることが大切です。

※天気図は、気象庁HPより引用



大町ダム完成30周年記念 イベント

高瀬渓谷 夏の3ダムめぐり

○開催日時 8月9日【火】 9:30～16:00

○集合場所 大町エネルギー博物館駐車場

○行 程 集合・受付 9:10～9:30

9:30～9:45 出発の会・流域学習

10:00～12:30 大町ダム（情報館、監査廊等の見学）～緑地公園で昼食～七倉ダム（見学）

12:50～16:00 高瀬ダム（見学）～新高瀬川発電所（見学）～大町エネルギー博物館（プラネタリウム鑑賞）

○募集人員 40名（定員を上回る応募数の場合は抽選になります）

○参加料 無料

○対象者 小学生以上（小学生は保護者同伴であること）

○持ち物 昼食、飲み物、履きなれたシューズ、雨具、レジャーシート、当選ハガキ



□参加申し込み方法□

往復ハガキの往信に、次の事項を記載うえ、下記のあて先までお申し込みください。

①代表者1名様の住所・氏名・電話番号（日中でも連絡がつく番号）・生年月日

②同行者の氏名と生年月日

なお、ハガキ1枚でお申し込みいただける人数は、合計で3名様（代表者1名・同行者2名を上限）までとさせていただきます。

【あて先】〒398-0001 長野県大町市平字ナロラ大クボ2112-71

国土交通省北陸地方整備局 大町ダム管理所

◆応募締切日 7月26日（火）必着◆

※当選した方には、8月1日までに当選ハガキを送ります。イベント当日ご持参下さい。

【詳細・お問い合わせ先】

大町ダム管理所（担当：総務係） TEL 0261-22-4511 （受付時間 平日9:00～17:00）

秋のダム水源地めぐり

高瀬川上流域の環境に詳しい地元ガイドさんの案内のもと「自然の営みや力、水力発電を巡る人との関わり」を体感し、3ダムの水源地への理解を深めることができるトレッキングです！（往復5時間程度）

○開催日 10月10日【祝】 ○場 所 高瀬川上流域

※詳細については、次のダムの風だよりや大町ダムホームページに掲載予定です。

大町ダムHP：<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>



大町ダム完成30周年記念 シンポジウム

ダム建設の契機となった水害の体験談などを通じて、暮らしの安全を守る術の「これまで」を振り返るとともに、ダムと水源地を「これから」の時代に向けてどのように活かすか、専門家や関係者とともに考えます。

【当日のイベント予定】

第1部 水害体験談をもとに身を守る術について語り合う懇談

第2部 ダムの様々な顔を探り未来に活かす術を探るパネルディスカッション

○開催日 11月19日【土】 ○場 所 サン・アルプス大町



洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。
ダムに関するご意見やご要望もお待ちしております。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロラ大クボ2112-71 TEL. 0261-22-4511(代) FAX. 0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>

